

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	黄色ブドウ球菌菌血症に対する AST(抗菌薬適正使用支援チーム)介入の影響
研究責任者 (所属科名)	植竹 宣江 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 薬剤部)
本研究の目的・意義	AST の活動によって、黄色ブドウ球菌菌血症の患者さんに対して、推奨される検査(血液培養の再検、心エコー検査)の実施率が向上しているか、適切な抗菌薬が適切な期間投与されているかなど、その成果を調査し評価します。
調査方法・研究期間	・調査方法:後方視的に調査を行います。 ・調査期間:2014年4月~2022年3月 ・研究期間:2024年3月までを予定しています。
該当資料・データ	・対象となる患者さま:2014年4月~2022年3月の間に、当院において血液培養で黄色ブドウ球菌が検出された方。 ・利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録から血液培養結果、心エコー検査の実施歴、抗菌薬の使用状況、感染症治療の経過などを調査します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名等の患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果を学会等で発表する際にも、患者さま個人を特定される情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:082-815-5211 (内線)3003 (平日8:30~17:15) 代表者:薬剤部 植竹 宣江
備考	